

東日本ユニオン **TOKYO**

JR東日本労働組合東京地方本部

発行責任者 郷 重雄



発 行 教宣部

2021年4月7日 NO146

これが組合員の声だ! NO3

コロナ禍における、労働環境の点検について…春闘アンケートより…

休憩場所が狭く密になる。現状は寝室にいるようにしている。

職場出入りしている関係会社の方にもマスクを配布していることを確認すべき。

寝室のシーツやカバーが4月から毎日交換となり、前進したことはうれしい。

職場の対策は、惰性となっている感はあるし、個人任せになっている面はあると感じる。
会社の発信の在り方も掲示を出すだけ、タブレットに送るだけ、まったくコミュニケーションが取れていない。

社員の仕事は同じ場所(食事、トイレ、風呂、寝室等)を使用している。
24時間の集団生活の中で、何をどこまでやれば感染しないのか?最低限のことを怠らないように点検、声を出していく。

これからも、職場から声を上げていこう!